KanoComi vol.34

明るく元気な鹿野をつくる情報誌

かのコミ

みんなで創る情報誌

特集

★しゅうなんメール
★幼･保統合 認定こども園
★ふらっと食堂開催
★女団連防災研修会

・コラム「楽しく学ぶには」
・地域医療コーナー
・トピックス
・イベント情報

立派な魚、おいしそ～！

いざ！釣り合戦だ！

よいしょ！オールで前進！

竹水鉄砲、この威力を見よ！

ごり押しで何が取れた？

楽しさ満載 鹿野の夏！

さかなつり

去る、7月28日(日)子ども会鹿野支部の主催行事で豊鹿里パークにて『さかなつり』をしました。

きれいな水で釣れた魚はやまめでしょうか。すくすく育ち、美味しそうですね。

子ども達も自然に囲まれた鹿野ですくすく大きくな～れ！！

大潮夏の体験学習

去る、7月28日(日)『大潮夏の体験学習』が行われました。

大潮の里をまもる会のみなさんのご尽力による、大潮の夏の恒例行事です。

強い日差しが照りつける中ではありましたが、水鉄砲で遊んだり川に入って遊んだり、参加した子供たちにとっては貴重な夏の体験になりました。

コラム 楽しく学ぶには

第13回　図書館に行こう！

文責：
藤井塾主宰 藤井 隼介

今年の夏も暑いですね。暑くて家では勉強する気にならないよ…というときも大丈夫。ちょっと足をのばして図書館まで行ってみましょう。クーラーが効いて涼しいだけではありません。図書館には勉強に役立つ本がたくさんあります。特に、夏休みの勉強に役立つ百科事典や、統計データを集めた資料が図書館にはそろっています。なかなか普通の家では買いそろえることのできないものです。最近はインターネットでなんでも調べられますが、事典や統計集というものは、出版社や著者がきちんとお金と時間をかけて調査し、校正した情報が集められたものです。それだけ信頼できるということです。もちろん、宇宙のことや歴史のこと、豊富な写真やイラストの入った科学実験集などもあります。自由研究のヒントに、ぜひ一度開いてみてみましょう。探している資料が見つからないときは、カウンターで司書さんに尋ねてみることもできます。図書館では静かにして、他の人の邪魔をしないようにしましょうね。

地域医療コーナー

鹿野薬局　薬局長　原田　陽一

ニュースで「熱中症で病院に運ばれた」と耳にする事も多いかと思いますが、熱中症は脱水症状で体温調節が出来なくなるために起こります。

脱水症状の改善には経口補水液を飲むのが良いです。人の体液は、水分と電解質(塩分などが水に溶けたもの)からできていますが、経口補水液は水分と電解質が、吸収されやすく配合されている飲み物で、水より早く吸収されて脱水症状を改善できます。

経口補水液は家庭でも簡単に作れます。

・水　　1リットル
・食塩　3g（小さじ1/2）
・砂糖（またはブドウ糖）10g～20g

これらを混ぜ合わせると経口補水液の完成です。

また、脱水症状は冬の嘔吐下痢が流行る時期にも多く見られますので、夏場以外にも気を付ける必要があります。

ただ、食塩、砂糖が含まれていますので摂りすぎると、塩分・糖分の過剰摂取になりますのでご注意ください。

編集後記

気象情報で、今年の夏は昨年のような猛暑にはなりません！！

春先には確かそう聞いたはずですが、連日のトップニュースは今日も各地で猛暑続くでした。

夏でも朝晩は涼しいはずの鹿野が朝から暑い、夜も暑い。

しかし、木陰に入った時のあの清涼感、鹿野だからこそのありがたい自然の恵みです。

家族連れで川で遊んでいる姿を見ると、『鹿野は自然の恵みが豊かないところだ』と感じさせられます。

鹿野の自然を生かして、共存できる取組み、皆さんのアイディアを聞かせてください。

【情報提供先】
明るく元気な鹿野をつくる会事務局
（コアプラザかの）：0834-68-2094
鹿野総合支所地域政策課：0834-68-2331

鹿野イベント情報

- 小・中合同運動会　9月14日(土)
- 保・幼合同運動会　10月5日(土)
- わんぱくフェスタ　10月13日(日)
- かのふるさとまつり・鹿野文化祭　10月20日(日)
- 保・幼・小・中合同文化祭　10月26日(土)
- いっておかえり鹿野市　10月26日(土)・27日(日)
- 冬花火『銀嶺の舞』　12月14日(土)

靴作り教室

世界で一つだけの自分の靴を作る教室

鹿野で手作りの靴を作る「N.fukuyama 工房」さんが靴作り教室をスタートしました。本格的な革靴作りをプロが教える教室です。

使い捨て文化が問題となっている今、良いものを永く使う本物志向が注目されています。靴一足が仕上がるまで4時間×15～20回と時間も費用もかかりますが、その価値を知ることで人生観やライフスタイルまで変化するかもしれませんね。

教室の詳細は下記QRコードのWEBサイト、またはお電話で直接お問合せください。

お問合せ先：N.fukuyama 工房
☎0834-68-2272

令和元年9月発行(第34号)　発行元：明るく元気な鹿野をつくる会（鹿野地域コミュニティ組織）発行責任者：長嶺 敏昭・コアプラザかの
問合せ先：コアプラザかの　電話：68-2094　FAX：68-3896

ふらっと立ち寄れる
世代の垣根を越えて、心もふらっとに
鹿野ふらっと食堂、開催しました

子どもの数の減少、核家族の生活へと変化する中で、生活の知恵や物事の分別を地域の方に教えてもらえる機会が少なくなってきました。

今回、夏休みを利用して「地域で大家族をつくろう！」をコンセプトに、小中学校をはじめ、地域の先輩方のご協力を得て『ふらっと食堂』という初の試みに挑戦してみました。

みんなで一緒にご飯を食べ、一緒に遊び、たくさんお話しをして、楽しい一日を過ごしました。

暑い日にもかかわらず、多くの方にご利用いただきとても感謝しています。

保護者のご厚意による
手作りの看板です！

次回は、冬休みに開催を予定しています。地域のみなさんが繋がって、ひとつの家族のようになれる、そんな取組みを今後もしていきたいと思っています。

異世代交流子育てサロン　アズ イズ
岡崎　麻衣
数井　由紀

『大雨防災・レベル４避難勧告・その時どうする？』

6月7日朝、大雨で鹿野地域に山口県初の避難勧告が出たことをふまえて、その検証として自主防災研修を実施しました。

日赤山口支部の方に災害現場の実際を伝えていただいた後ワークショップ。災害現場での水とトイレの問題は深刻。足のけがが多いのだなと思いました。

アンケートでは、地域全域で総合防災訓練があればいい・自治会でみんなと話しがしたい・実際に災害に遭われた方の話しを聞く・防災の専門家の話しを聞くなどに複数○がついていました。

主催の鹿野地区女性団体連絡協議会がまずは共助の意識を持って、鹿野地区自主防災会・行政の防災担当者と顔合わせ、何かのときにものを言う研修になりました。

鹿野地区女性団体連絡協議会事務局　有國美恵子

各戸に配布されている
黄色い『防災』の冊子を
開いてよんでおきましょう

ご存知ですか？令和３年１１月末で鹿野地区防災行政無線の屋外スピーカー、戸別無線受信機の利用が出来なくなります！

鹿野地区の防災・災害情報、イベント情報、福祉情報等を得るため『しゅうなんメールサービス鹿野地区版』に登録をしましょう。

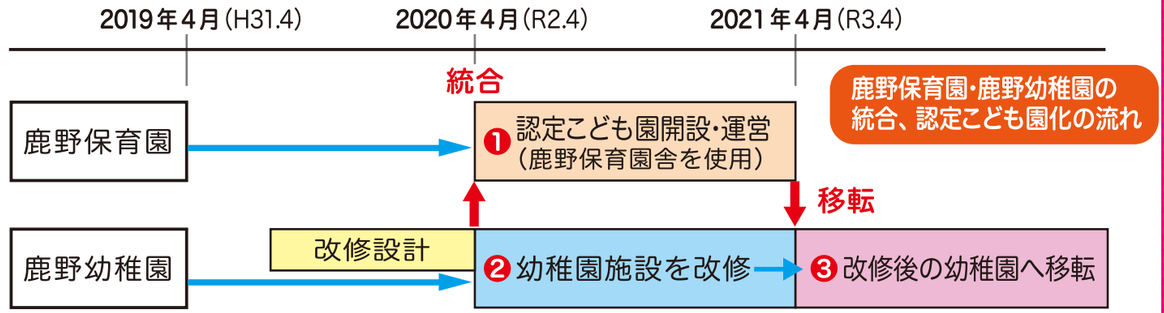
旧鹿野町時代から整備されていた防災行政無線が法律の改正により、令和３年１１月末をもって利用できなくなります。これまで各家庭にある戸別無線受信機から得ていた行政情報、コミュニティ情報、イベント情報、福祉情報などの放送が無くなってしまいます。その代替として既存の「しゅうなんメールサービス」の拡大サービスが鹿野地区ではすでにモデル的に始まっています。このサービスを受けるには、皆様がお持ちのスマートフォンや携帯電話から「しゅうなんメール」にアクセスしてメール配信希望地区を登録する必要があります。（利用されている方も地区別メールの配信を希望される方は再登録する必要があります。）

「明るく元気な鹿野をつくる会」では、スマートフォンや携帯電話に不慣れの方のために鹿野総合支所と協力して登録のお手伝いを致します。

地域政策課 (68-2331) または
コアプラザかの（68-2094） にお問い合わせ下さい。

鹿野幼稚園と鹿野保育園が統合され、認定こども園になります。

社会情勢や少子化の影響から鹿野幼稚園への入園者が極端に少なくなり、数年前から幼・保一元化による問題解決が語られていました。鹿野地区でモデル的に統合を検討するとの方針は出されておりましたが、遅々として進展していませんでした。この程、来年 4 月より公立施設では初めて認定こども園として統合されることとなりました。まずは保育園で開設して、その間に幼稚園に給食調理室や乳幼児用トイレなどを整備し令和 3 年 4 月より鹿野幼稚園に引っ越して完結する事業となります。小学校就学前の幼児が 1 つの施設で幼児教育、保育を受けることとなり、少人数ながら子供たちにとってより良い環境になることにつながります。いずれは鹿野保育園の跡地の活用をどうするかという課題も起きてきます。



明るく元気な鹿野をつくる会有志により鹿野斎場周辺の草刈り

鹿野地域で暮らし、多くのご功績と思い出を残された故人がご家族やご親族と最後のお別れをされる所である鹿野斎場周辺の山や庭の草刈りをしてきれいな環境で利用していただきたいと数年前からコミュニティ有志で作業を続けています。今年は７月２７日に約 20 人が早朝より、ボランティアとして清掃活動をしました。